

令和5年10月16日

定期的確認結果（公示）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
機構長選考・監察会議

大学共同利用機関法人自然科学研究機構長の定期的確認結果について、大学共同利用機関法人自然科学研究機構機構長選考等規則第11条第5項の規定に基づき公表する。

記

1 確認の方法等

(1) 第10期第1回 機構長選考・監察会議（令和4年12月19日）

機構長の業務執行の状況確認の実施方法等について検討・確認した。

(2) 第10期第2回 機構長選考・監察会議（令和5年9月8日）

次のとおり、機構長の業務執行の状況確認を行った。

- ① 令和4事業年度に係る自己点検評価書及び評価結果並びに監事監査報告書による書面確認
- ② 機構長との意見交換
- ③ 監事との意見交換

2 確認の結果

令和4年度における川合機構長の業務執行については、当該期間における取組実績や、第4期中期目標期間における目標・計画の進捗状況を総合的に判断し、適切に執行されていることを確認した。

以下に特記事項を示す。

【中期目標に対応した取組事項】

- ・組織の枠を超えたネットワークの構築や新たな国内外の共同利用・共同研究の深化・

強靱化等を目的として、研究力強化推進本部の取組みを基盤としつつ、新分野創成センター及び国際連携研究センターを統合することにより、新たな組織間連携・分野融合ハブ組織として「共創戦略統括本部」の創設を進めたほか、各機関における研究動向を踏まえた体制強化を行うなど、不断の組織改革を行っている。共創戦略統括本部では、企画戦略からエビデンスの収集や共有、研究情報分析、研究実施のアクションまでを一気通貫で実施することとしている。

- ・第3期中期目標期間に実施してきた公募事業を再編するとともに、公募事業に対し、研究資金だけでなく共同研究用のスペースを提供することを特徴とするオープンミックスラボ（OML：Open Mix Lab）事業の創設や、新たな学際研究・共同研究のテーマや社会課題について、大学や機関の枠を超えてURAが協力・議論を行い、新たな研究チームの提案等に繋げるために研究者情報などを一元的に集約するDXプラットフォームの稼働など、新しい時代に向けた共同利用・共同研究機能の強化を進めている。
- ・アストロバイオロジーセンターや生命創成探究センターなどの機構直轄の研究センターの運営をとおして、国内外における異分野連携活動を促進している。アストロバイオロジーセンターは、系外惑星における生命の存在確認を目指し、異分野連携によるアストロバイオロジーの国際的研究拠点としての役割を果たし、生命創成探究センターは、「生きているとは何か」という人類の根源的な問いに対して生命の本質に迫る研究を展開している。
- ・若手研究者、外国人研究者及び女性研究者に関する諸課題に総合的に対応するために、「ダイバーシティ推進チーム」を設置して体制を整備している。同チームでは、男性の育児環境整備の取組として、子の出生直後の時期における柔軟な育児に係る休暇を創設するなど、研究者の多様性の確保に向けた取組を進めている。

【中期目標記載事項以外で重点的に取り組んだ事項】

- ・令和4年4月に就任した機構本部のすべての役員が、就任後3か月以内に機構内のすべての研究所を訪問し、各研究所長との意見交換や施設見学を行うなど、機構本部の役員と各機関との間のコミュニケーションの促進を図っている。
- ・若手研究者の育成を目的とした「自然科学研究機構若手研究者賞」の受賞対象者について、これまで機構内の職員に限定していたものを、機構との共同利用・共同研究に参画する全ての大学・研究機関に所属する者に拡大するなど、大学共同利用機関の本旨を踏まえた取組を実行している。
- ・役員及び各機関の長等で構成し、機構の機能強化等について検討する研究基盤戦略会議において、各機関の長から当該機関の活動内容や研究成果を発表し、意見交換を行うなど、各機関の長の間で互いの機関の実情を共有し、理解を深めるための取組を進

めている。

【その他】

- ・機構長は、大学共同利用機関の役割・重要性を非常に良く理解しており、分野の動向を客観的に把握した上で、機構内の各機関の自律的な運営及びそれらのコミュニティにおける自主的な活動を尊重するとともに十分な支援を行うなど、機構としての的確な運営を行っている。

3 機構長選考・監察会議委員名簿
別紙参照

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
機構長選考・監察会議委員

第10期（～令和6年3月31日）

◎＝議長
○＝議長職務代理

氏名	所属・職名等	備考
石原 修	中部大学名誉教授（元学長）、横浜国立大学名誉教授	経営協議会委員
長我部 信行	株式会社日立製作所 コネクティブインダストリーズ事業統括本部 事業戦略統括本部副統括本部長	経営協議会委員
○ 高柳 雄一	多摩六都科学館館長	経営協議会委員
西村 いくこ	奈良国立大学機構理事、奈良先端科学技術大学院大学理事、京都大学 名誉教授、甲南大学名誉教授	経営協議会委員
橋本 和仁	科学技術振興機構理事	経営協議会委員
結城 章夫	学校法人富澤学園理事長、山形大学名誉教授（元学長）、元文部科 学事務次官	経営協議会委員
◎ 小間 篤	東京大学名誉教授、元秋田県立大学学長	教育研究評議会評議員
永原 裕子	東京工業大学地球生命研究所フェロー	教育研究評議会評議員
福田 裕穂	秋田県立大学理事長／学長	教育研究評議会評議員
吉田 善章	核融合科学研究所長	教育研究評議会評議員
鍋倉 淳一	生理学研究所長	教育研究評議会評議員
渡辺 芳人	分子科学研究所長	教育研究評議会評議員